



つくる。つつむ。つなぐ。

東京佼成ウインドオーケストラ

第177回定期演奏会

巡り逢う 記憶。 その先に……



©Atsushi Yokota



指揮
飯森範親
(首席客演指揮者)

©s.yamamoto

- 波の見える風景(改訂新版)／真島俊夫
View with a Glimpse of Waves (Revised Edition) / Mashima Toshio
- 脆性ノスタルジア／冷水乃栄流
Nostalgie Fragile / Hiyamizu Noel
- 秘儀Ⅶ〈ヘキサグラム〉全曲 吹奏楽版世界初演／西村朗／中橋愛生 編
Higi VI "Hexagram" / Nishimura Akira / Nakahashi Yoshio
- バリのアメリカ人／G.ガーシュウィン／保科洋 編
An American in Paris / George Gershwin / Hoshina Hiroshi
- 交響曲第2番 日本初演／K.デイ
Symphony No. 2 / Kevin Day

1.24 (日) 2027
開演:14:00(開場:13:00)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111

TICKET (全席指定・税込)

S席:¥6,500 A席:¥5,000 B席:¥4,000 C席:¥3,000

各種割引 (TKWOチケットサービスのみでの取り扱い)

U25割引 ¥2,500*

*25歳以下の方のための割引サービスです。
【A席orB席】公演当日は年齢を証明できるものをご持参ください。

○団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございません。
※割引の併用はできません。

東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

WEBチケットサービス

いつでも予約可能!

※定期メンテナンス
毎日3:00-4:00

座席指定

クレジット決済

電子チケット

コンビニでの支払・発券



TEL

03-5341-1164

9:30-16:30
土・日・祝を除く

※当日券は500円増しとなります。(U25除く) ※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※出演者・曲目・時間等に変更になる場合がございます。 ※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。 ※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155

<https://www.tkwo.jp/>



●主催: 一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ

●助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会 | 西村朗音楽作品演奏助成

プレイガイド

●チケットぴあ ●ローソンチケット

●e+ (イープラス)

●東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296(10:00-19:00 休館日を除く)

会員先行: 2026/9/17(木)

一般発売: 2026/9/24(木)

巡り逢う記憶。その先に…

中橋愛生 (TKWO楽芸員)

理知的かつ情熱的な演奏で知られる首席客演指揮者・飯森が今回採り上げるのは、日本とアメリカ、それぞれ初演を含む新旧の名作たち。そこには、さまざまな「記憶」が刻まれている。

前半は邦人作品から。今シーズンがスタートした2026年が没後10年にあたる真島は、飯森とも旧知の親しい間柄だった。『波の見える風景』は真島のデビュー作ともいえる作品だが、今回は改訂新版での演奏。課題曲版の記憶が色濃く残る方にも、きっと新鮮に響くだろう。

続いては、名古屋フィルのレジデンス・コンポーザーにも就任した今もっとも注目を集める若手作曲家のひとり、冷水。『脆性ノスタルジア』は、夏のノスタルジックな記憶が繊細な音となった作品。もともとは3面の箏のために書かれたこの曲の吹奏楽版を初演したのも飯森。TKWOとの再演では、どのような新しい表情が引き出されるのだろうか。

そして、西村。飯森がこれまで数多くの作品を初演してきた作曲家だ。その吹奏楽シリーズ『秘儀』のなかで、唯一まだ吹奏楽では全曲が演奏されていない「ヘキサグラム」が、ついに初演を迎える。用いられるのは、西村の最後の指示を受け、弟子の中橋が作成したフレキシブル編成版。飯森が西村との数々の記憶を胸に、西村作品最後の初演に臨む。

後半は、アメリカのともにジャズの要素を持つ2作品を。ジャズとクラシックの融合、その最初期の例として知られるガーシュウインの『パリのアメリカ人』。パリ滞在時の記憶から生まれたこの管弦楽の名曲を吹奏楽に編曲したのは、今シーズンがスタートした2026年に生誕90年を迎えた保科。TKWOの委嘱によって約40年前に作られたこの編曲が、現代のTKWOによってどのように蘇るのか、期待が高まる。

そして最後を飾るのは、2025年に発表されたデイの話題作『交響曲第2番』の日本初演。ヒップホップやゴスペルをルーツに持ち世界中から注目を集める異色の才能が描くのは、混沌とした日常、若くしてこの世を去った友人、そしてこれまでに関わってきた人々それぞれの「記憶」。3つの楽章を通して、ジャズの語法も織り交ぜながら、未来への希望を歌い上げる。

「2026年度のシーズン」という言葉は、この演奏会が行われる2027年1月から見れば、「過去」の響きを帯びているかもしれない。けれども、これから奏でられる音楽は「未来」のものだ。記憶のなかにこそ「これから」への萌芽がある。TKWOと数多くの名演を重ねてきた飯森の今回の演奏は、いかなる「次への記憶」として我々の脳裏に刻まれるのだろうか。

Profile

飯森 範親(首席客演指揮者)

Iimori Norichika, Principal Guest Conductor



©山岸伸

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任、日本ツアーも成功に導いた。国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。2014年、日本センチュリー交響楽団の首席指揮者に就任。2015年より世界的にも例の少ないハイデンの交響曲全曲演奏&録音という大プロジェクトを手掛け、2025年3月に完結させた。また、オペラでも高い評価を得ており、2024年新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」に続き、2026年3月には新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」を指揮、好評を博した。東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の育成にも力を注ぐ。

■ オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

東京佼成ウインドオーケストラ

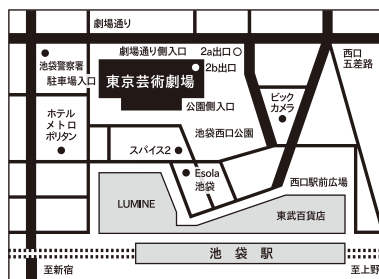
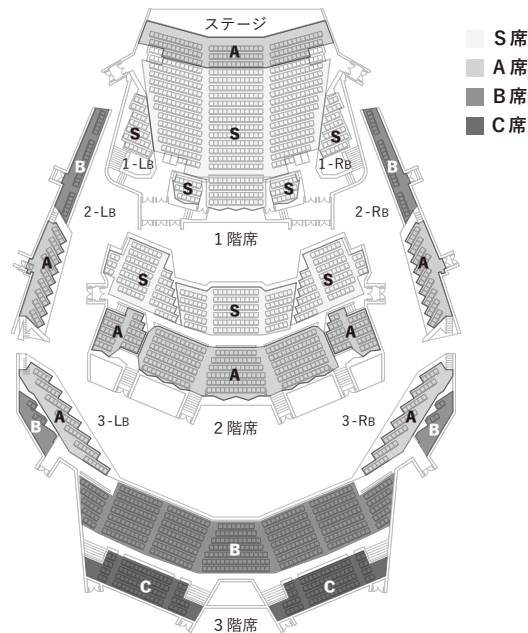
Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Atsushi Yokota

1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。2024年4月から大井剛史が第6代常任指揮者、中橋愛生が楽芸員に就任。桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、首席客演指揮者に飯森範親を擁している。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人々が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、メディアを通し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。

■ 座席表



東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線

池袋駅西口より徒歩2分。

駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。

詳細はTEL 0120-165-115(9:00-17:00/土・日・祝を除く)へお問い合わせください。

TKWO 吹奏楽カフェ

第14回

2026年 12月7日[月] 19:15 開店

管楽器専門店ダク「スペースDo」(最寄駅「新大久保」駅)

料金 2,500円(税込)

■ 共催：管楽器専門店ダク

詳細はこちら

